

# 奉仕宣教師を監督する： 運営マネージャーのためのガイド

本文書は、奉仕宣教師プログラムについての概要と、運営マネージャーとしてのあなたの役割について説明するものです。

## 奉仕宣教師

ふさわしいヤングアダルトの男性や女性の中には、伝道に出たいと望みつつも、ティーチング伝道の奉仕をすることが難しい人もいます。奉仕伝道は、別の意義深い方法で主に仕えることを可能にします。

奉仕伝道は、それぞれの奉仕宣教師の能力に適合することを意図していません。彼らの長所、才能、能力は、彼らがどのような奉仕を行うかを選ぶうえで考慮されます。

## 奉仕宣教師として働くポジションを創出し、そのポジションに人を充てる

あなたの運営上の目標を達成する計画を立てる際は、あなたの人事のビジネスパートナーがともに働きます。この計画には、雇用者、シニア奉仕宣教師、若い奉仕宣教師がともに働く職場を含めるべきです。奉仕宣教師は、あなたが目標を達成できるよう助けてくれる素晴らしいリソースです。彼らをどのポジションに置くか決めてください。それぞれのポジションにおける資格条件や務めを特定してください。

奉仕伝道指導者は、それぞれの奉仕宣教師が独自の伝道経験を育めるよう働きます。彼らと密接に協力し、宣教師が適したポジションに就けるよう助けます。候補者は割り当てが与えられる前に、奉仕場所を訪問することができます。宣教師が奉仕している間、そのポジションが合っているかどうかを確かめるため、奉仕伝道指導者はあなたと会合を持ちます。

## 伝道経験

奉仕宣教師は、意義深い労働の経験を味わう必要があります。また、霊的な経験も必要です。彼らの働きにおける霊的な側面を強めてください。ディポーショナルに参加するよう励ましてください。また、霊的に高められるそのほかの活動への参加も勧めてください。彼らとやり取りをするときはいつでも「リーダーシップパターン」の原則に従ってください。

宣教師がどのような経験をしているかについての認識は、彼らがマネージャー、雇用者、その他の宣教師から価値を認められ、支えられていると感じるかどうかに大きく影響を受けます。あなたの役割は以下の通りです：

1. 奉仕の割り当ての標準を定める。
2. 日々の業務を監督し、指示やサポート、訓練を提供する。
3. 労働環境の安全性や支援体制が整っているようにする。
4. 意義深い労働を提供する。意義深い労働は、奉仕宣教師がスキルや自信を養う助けとなります。
5. 宣教師にディポーショナルに出席するよう励めます。奉仕伝道グループ集会に出席できるようにする。
6. 地域社会の奉仕や教育的な活動に携わることを許可する。
7. 必要であれば、宣教師の進捗状況や必要について、奉仕伝道指導者に相談する。

## 質問がありますか。

- 奉仕伝道指導者にご連絡ください。
- [ChurchofJesusChrist.org/service-missionary](https://www.ChurchofJesusChrist.org/service-missionary)にアクセスしてください。
- ソルトレーク・シティの奉仕宣教師事務局（1-801-240-4914）まで電話するか、[support-servicemission@ChurchofJesusChrist.org](mailto:support-servicemission@ChurchofJesusChrist.org)へメールを送ってください。

